

製品名: Lck ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87139**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,FC |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW:58 kDa; Observed MW:58 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|-----------------------------------|
| 遺伝子名 | Lck |
| 別名 | LSK; YT16; IMD22; p56lck; pp58lck |
| 遺伝子ID | 3932 |
| SwissProt ID | P06239 |
| 免疫原 | ヒト Lck の組み換えタンパク質 |

背景

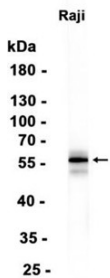
この遺伝子は、Src ファミリーに属するタンパク質チロシンキナーゼ（PTK）の一種です。コードされているタンパク質は、発達中の

T細胞の選択と成熟において重要なシグナル伝達分子です。ミリスチル化とパルミチル化のための N 末端部位、PTK ドメイン、そしてそれぞれリン酸化チロシン含有モチーフとプロリンリッチモチーフとのタンパク質間相互作用を媒介する SH2 ドメインと SH3 ドメインを有しています。このタンパク質は細胞膜と中心体周囲小胞に局在し、CD4 や CD8 などの細胞表面受容体やその他のシグナル伝達分子に結合します。異なるアイソフォームをコードする複数の選択的スプライシングバリエントが報告されています。[RefSeq 提供、2016 年 8 月]

研究分野

-

画像データ



Lck ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Raji 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。